

株式会社スキット

■企業プロフィール

設立年	2000年12月
所在地	宇都宮市清住2-5-10
業種	情報処理サービス業
労働者数	51名（男性32名、女性19名）



栃木労働局では、令和2年7月7日、学校向けIT支援サービスや自治体向けIT支援サービス、ネットワーク設計構築・運用サービス等の事業を行う「株式会社スキット」を訪問し、長谷川真也代表取締役、小林取締役、スタッフの阿久津様と、テレワークをはじめとした働き方改革の取組について、意見交換を行いました。

ポイント

- **6年前にテレワーク制度を導入し、労働者は、①個々の事情に合わせた柔軟な働き方ができるようになりました。②コロナ禍の中でも事業継続できるほか、③業務の効率化・生産性の向上・経費の削減を実現しています。さらに、④採用時のアピールポイントにもなっています。**
- **テレワーク活用にあたっては、インフラの整備と、セキュリティ対策がポイントです。**

<テレワーク導入のきっかけ>

- ・新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止対策の一つとして「テレワーク」が大変注目されていますが、スキットでは、2011年3月の東日本大震災で事務所が壊滅的な被害を受けたことをきっかけに、テレワークの導入検討を開始し、2014年10月から、テレワークを開始しました。
- ・現在、同社は、全社員がテレワークを実施できる環境を整備し、在宅等で勤務することを原則としています。4月から5月にかけての緊急事態宣言下においては、出勤者は5～6名で、在宅等でふだんの業務や研修のほか、毎年この時期に開催する年に一度開催する最も重要な社内会議を実施しました。



（奥から）長谷川代表取締役、小林取締役、阿久津様

<テレワーク導入に当たって>

- ・テレワーク実施に当たり、社内共有ツールの「グループウェア」を導入し、社員一人一人の勤怠やスケジュール管理、業務の進捗管理、報告、承認のワークフローを一元管理できる体制を整備しています。
- ・また、インフラをしっかりと整備し、社員が自宅や出張先等、いつでも・どこからでも、会社のファイルサーバーにアクセスできるようにしています。
- ・同社は情報通信技術（ICT）企業なので、他業種に比べて導入しやすいところはあるのですが、必要な情報通信機器の整備には費用がかかります。クラウドの活用や通信網の整備のほか、社員への機器の貸与を行っています。自宅の環境の整備など、どこまで企業が負担するかという問題はありますが、必要な投資だと考えています。

<テレワーク活用のメリット>

- ・テレワークには、場所（オフィス）がいない、通勤にかかる時間や費用がいない、障害者や育児・介護負担のある社員の活躍にもつながるなど様々なメリットがあります。仕事のしかたの見直しにもつながります。コロナ禍の中で社員教育などを行ったことによって、業務マニュアルの作り替えなどもできました。

<テレワーク活用のポイント>

- ・最大のポイントは、セキュリティ対策だと思います。当社はIT支援を事業内容とする企業であり、自ら個人情報も扱っているため、ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）の資格を取得し、年4回の研修を実施するなど、しっかりと対応しています。
- ・人事評価もポイントです。テレワーク導入により、上司と部下が直接顔を合わせる機会が減少したことにより「人事評価が難しくなった」との現場からの声があったため、人事評価制度の見直しを検討中であり、職種ごとにそれまでよりも仕事の成果に対する評価ウェイトを上げるとともに、評価基準を明確化しているようにしています。

<今後の課題・取組>

- ・テレワークの導入により、いつでも・どこでも仕事ができるようになりましたが、機器と通信環境さえあれば、テレワークができるわけではありません。電気代や通信料なども発生します。自宅にテレワークのための部屋を作りたいということも生じるかもしれません。会社として何か考えたいと思いますが、どこまでを会社が負担すべきか、という問題もあります。今後は、費用面でのルール作りが必要となってくると思います。



■■訪問しての全体的な印象■■

(株)スキットのコーポレートポリシーには「仕事も趣味も楽しく面白く一生懸命」、「やってみなければ判らない!」、「やったことしか残らない!!」等、とてもアグレッシブで明るく元気な言葉が並んでいます。

スキットは情報通信技術（ICT）企業なので、他業種に比べ、導入しやすいところはありませんでしたが、導入後も、社員の声を聴きながら、何度も制度を見直し、機器の改善なども行っています。コーポレートポリシーどおり、長谷川社長を先頭に、テレワーク導入に限らず、業務のしかた、働き方などすべてにわたって現状に満足することなく、より良いものにしていこうという前向きな姿勢がうかがえました。

**** 株式会社スキットの皆様、ありがとうございました。****

栃木労働局（局長 浅野浩美、雇用環境・均等室長 下平佳子、室長補佐 渡邊宏子、室長補佐 齋藤豪徳）